



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 林兼産業株式会社
コード番号 2286 URL <http://www.hayashikane.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 熊山 忠和

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 総務部長

(氏名) 小野 康之

TEL 083-266-0210

四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	10,689	△2.6	157	△24.8	197	△12.5	127	4.4
28年3月期第1四半期	10,979	6.3	210	—	225	—	122	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 387百万円 (△0.3%) 28年3月期第1四半期 388百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	1.43	—
28年3月期第1四半期	1.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	27,378	5,814	18.7
28年3月期	26,906	5,414	17.7

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 5,124百万円 28年3月期 4,769百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	0.00	0.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,500	△0.9	430	△26.7	380	△31.7	330	6.8	3.71
通期	48,500	0.5	830	1.3	740	4.7	600	56.2	67.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社は平成28年10月1日付で普通株式10株を1株に併合予定であるため、平成29年3月期(通期)の1株当たり当期純利益については当該株式併合の影響を考慮した数値を記載しております。詳細につきましては、次ページの「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	89,100,000 株	28年3月期	89,100,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	67,661 株	28年3月期	66,074 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	89,033,383 株	28年3月期1Q	89,035,957 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の背景等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の通期連結業績予想について)

当社は、平成28年5月13日開催の取締役会において単元株式数の変更(1,000株から100株)に係る定款一部変更について決議するとともに、平成28年6月27日開催の第77期定時株主総会において株式併合(10株を1株に併合)について決議しております。これらにつきましては、平成28年10月1日付でその効力が発生することとしております。

なお、株式併合を考慮しない場合、平成29年3月期の通期連結業績予想における1株当たり当期純利益は6円74銭となります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善が続く緩やかな回復基調にありましたが、中国経済の減速を背景に輸出が伸び悩むなど、先行き不透明な状況が続きました。食品業界におきましては、景気の先行き不透明感から個人消費が低調に推移するなど、厳しい経営環境が続きました。

このような状況のなか、当社グループは本年4月からの2ヵ年を「強化」の期間として、「第三次中期経営計画」(平成29年3月期～平成30年3月期)を策定し、スタートさせました。今後はこの新たな経営計画のもと、これまでに取り組んできた経営資源の選択と集中、売上拡大戦略をベースに、安定的な利益確保に向けて構造強化を図り、持続的な事業発展を目指してまいります。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、養魚用飼料の販売数量減少や豚肉の販売単価下落などにより106億89百万円(前年同期比2.6%減少)となりました。損益面におきましては、売上の減少や魚肉ねり製品の主原料であるすり身価格の高値推移などにより営業利益1億57百万円(前年同期比24.8%減少)、経常利益1億97百万円(前年同期比12.5%減少)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は1億27百万円(前年同期比4.4%増加)となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメントの業績は、次のとおりです。

①水産食品事業

水産食品事業におきましては、機能性食品素材カツオエラスチンの販売が好調であったことなどにより、増収となりました。

これらにより、売上高は10億45百万円(前年同期比3.3%増加)となりました。損益面においては、魚肉ねり製品の主原料であるすり身価格が高値推移したことにより、セグメント損失(営業損失)は10百万円(前年同期は4百万円の損失)となりました。

②畜産食品事業

畜産食品事業におきましては、自社ブランド「霧島黒豚」の販売数量減少などによる豚肉の販売単価下落や、鶏肉の販売数量減少により、減収となりました。

これらにより、売上高は46億72百万円(前年同期比2.6%減少)、セグメント利益(営業利益)は1億1百万円(前年同期比11.5%減少)となりました。

③飼料事業

飼料事業におきましては、養魚用飼料の販売数量が減少したことにより、減収となりました。

これらにより、売上高は43億21百万円(前年同期比5.5%減少)、セグメント利益(営業利益)は2億81百万円(前年同期比1.5%減少)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は273億78百万円となり、前連結会計年度末と比べ4億72百万円の増加となりました。

流動資産の減少(前連結会計年度比3億2百万円減少)は、主に現金及び預金が1億61百万円、仕掛品が1億13百万円減少したことなどによるものです。

固定資産の増加(前連結会計年度比7億74百万円増加)は、主に投資有価証券が3億64百万円、破産更生債権等が4億44百万円増加したことなどによるものです。

(負債及び純資産)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は215億64百万円となり、前連結会計年度末と比べ72百万円の増加となりました。

流動負債の増加(前連結会計年度比2億79百万円増加)は、主に買掛金が2億65百万円増加したことなどによるものです。

固定負債の減少(前連結会計年度比2億7百万円減少)は、主に長期借入金が2億86百万円減少したことなどによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は58億14百万円となり、前連結会計年度末と比べ4億円の増加となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益1億27百万円を計上したことや、その他有価証券評価差額金が2億17百万円増加したことなどによるものです。この結果、自己資本比率は18.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、国内景気の緩やかな回復が期待されるものの、食品業界においては消費者の買い控えなど、厳しい経営環境が続くものと予想されます。

しかしながら、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は概ね予想どおり推移しており、平成28年5月13日に発表の第2四半期連結累計期間および通期の業績予想に修正はありません。

なお、今後経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,795,490	1,634,011
受取手形及び売掛金	4,245,481	4,161,583
商品及び製品	1,837,751	1,933,730
仕掛品	2,194,745	2,081,609
原材料及び貯蔵品	1,893,174	1,849,233
その他	190,545	188,008
貸倒引当金	△48,132	△41,128
流動資産合計	12,109,057	11,807,047
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,583,627	3,543,777
土地	4,198,093	4,198,093
その他(純額)	1,993,429	2,020,414
有形固定資産合計	9,775,150	9,762,286
無形固定資産	36,046	34,000
投資その他の資産		
投資有価証券	3,235,743	3,600,660
破産更生債権等	2,898,643	3,343,422
その他	311,922	294,993
貸倒引当金	△1,460,187	△1,463,676
投資その他の資産合計	4,986,121	5,775,399
固定資産合計	14,797,318	15,571,686
資産合計	26,906,375	27,378,733
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,432,764	2,698,424
短期借入金	10,086,484	10,055,457
未払法人税等	102,603	45,983
賞与引当金	223,350	359,497
その他	1,658,938	1,624,219
流動負債合計	14,504,141	14,783,581
固定負債		
長期借入金	3,666,905	3,380,459
退職給付に係る負債	2,028,145	1,970,370
資産除去債務	55,930	55,930
その他	1,236,702	1,373,758
固定負債合計	6,987,684	6,780,519
負債合計	21,491,826	21,564,100

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,415,020	3,415,020
資本剰余金	5,989	8,971
利益剰余金	868,749	996,410
自己株式	△6,823	△6,974
株主資本合計	4,282,935	4,413,428
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	574,527	792,496
繰延ヘッジ損益	—	△2,813
為替換算調整勘定	6,675	11,408
退職給付に係る調整累計額	△94,640	△89,944
その他の包括利益累計額合計	486,562	711,147
非支配株主持分	645,051	690,057
純資産合計	5,414,549	5,814,633
負債純資産合計	26,906,375	27,378,733

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	10,979,620	10,689,675
売上原価	9,310,222	9,080,763
売上総利益	1,669,398	1,608,911
販売費及び一般管理費	1,459,332	1,450,928
営業利益	210,065	157,983
営業外収益		
受取配当金	43,380	47,209
その他	51,016	67,226
営業外収益合計	94,396	114,436
営業外費用		
支払利息	69,977	64,684
その他	9,263	10,614
営業外費用合計	79,241	75,299
経常利益	225,220	197,120
特別利益		
固定資産売却益	119	—
特別利益合計	119	—
特別損失		
固定資産廃棄損	2,041	823
特別損失合計	2,041	823
税金等調整前四半期純利益	223,299	196,297
法人税、住民税及び事業税	69,087	48,425
法人税等調整額	10,691	5,042
法人税等合計	79,779	53,467
四半期純利益	143,520	142,829
非支配株主に帰属する四半期純利益	21,290	15,167
親会社株主に帰属する四半期純利益	122,229	127,661

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	143,520	142,829
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	239,595	238,421
繰延ヘッジ損益	—	△2,813
退職給付に係る調整額	5,635	4,696
持分法適用会社に対する持分相当額	102	4,729
その他の包括利益合計	245,333	245,034
四半期包括利益	388,853	387,863
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	355,005	352,245
非支配株主に係る四半期包括利益	33,847	35,617

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	水産食品事業	畜産食品事業	飼料事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,012,424	4,798,357	4,575,174	10,385,956	593,664	10,979,620
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,039	45,190	418,377	475,607	107,241	582,848
計	1,024,464	4,843,547	4,993,551	10,861,563	700,905	11,562,469
セグメント利益又は損失 (△)	△4,080	114,894	285,427	396,242	79,902	476,144

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	396,242
「その他」の区分の利益	79,902
セグメント間取引消去	△4,057
全社費用(注)	△262,021
四半期連結損益計算書の営業利益	210,065

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	水産食品事業	畜産食品事業	飼料事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,045,963	4,672,375	4,321,998	10,040,336	649,338	10,689,675
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,094	50,613	399,813	452,520	118,441	570,961
計	1,048,057	4,722,988	4,721,811	10,492,857	767,779	11,260,637
セグメント利益又は損失 (△)	△10,771	101,627	281,220	372,077	67,034	439,112

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	372,077
「その他」の区分の利益	67,034
セグメント間取引消去	△2,196
全社費用(注)	△278,932
四半期連結損益計算書の営業利益	157,983

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。